

## 単元名 ゲーム(ボールゲーム)シュートゲーム

配当時間 6時間

- 単元の目標 (1) 簡単なボール操作と簡単な攻めや守りの動きなどのボールを持たないときの動きによって、易しいゲームをすることができる。
- (2) 簡単な規則を工夫したり、攻め方を選んだりするとともに、考えたことを友達に伝えることができる。
- (3) 運動遊びに進んで取り組み、規則を守り誰とでも仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりしようとする。

## 標準的な展開例

02100104\_001

【準備等】 ドッジボール、段ボール箱、カラーコーン、ハードル、ミニゴール、対戦表など

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 シュートゲームのねらいと内容を理解し、学習の進め方について見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○学習のねらいや進め方を知る。</li> <li>★ルールを工夫してシュートゲームを楽しもう。</li> <li>○マナーや安全な運動の仕方について知る。</li> <li>○1人でボールを使って遊ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・上に投げて捕る、ボールをつく(ドリブル)、的当て(箱、カラーコーン)、的通し(ハードル)、転がしたボールを追いかけて捕るなど</li> </ul> </li> <li>○2人以上でボールを使って遊ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・2人組で対人パス、ボールの取り合い、守りをつけて的当てなど</li> </ul> </li> </ul> <p>2～3 簡単なルールでシュートゲームを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○チームを作る。</li> <li>○1人でボールを使って遊ぶ。</li> <li>○2人以上でボールを使って遊ぶ。</li> <li>○ゲームの進め方の確認をする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ルール、マナー、対戦相手</li> </ul> </li> </ul> <p>○チームの課題や作戦を話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○第1ゲームをする。</li> <li>○反省し、練習をする。</li> <li>○第2ゲームをする。</li> <li>○反省し、まとめをする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題、作戦など</li> </ul> </li> </ul> <p>4～5 ルールを工夫してシュートゲームを楽しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ボールを使って遊ぶ。</li> <li>○ルールについて話し合う。</li> </ul> <p>○ゲームの進め方の確認をする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ルール、マナー、対戦相手</li> </ul> </p> <p>○チームの課題や作戦を話し合う。</p> <p>○第1ゲームをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○反省し、練習をする。</li> <li>○第2ゲームをする。</li> <li>○反省し、まとめをする。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ルール、マナー、課題、作戦など</li> </ul> </li> </ul> <p>6 シュートゲーム大会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○リーグ戦やトーナメント戦でシュートゲーム大会をする</li> </ul> <p>○単元のまとめをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ルールを工夫して、友達と仲よくシュートゲームをすることを知らせる。</li> <li>・人数分ボールを用意する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1チーム4～6人、男女混合で編成する。</li> <li>・第1時に行った遊びを工夫して行わせる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろなチームと対戦することを知らせる</li> </ul> <p>＜ルールの例＞</p> <p>ゴールはミニゴールを使用する</p> <p>ボールはドッジボール、1ゲーム4～6分</p> <p>シュートが入ったら1点、キーパーなしなど</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題や作戦を考えられないチームには、話し合いに教師が加わって助言する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲームの結果から、各チームに助言する。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・＜工夫したルールの例＞</li> </ul> <p>ゴールはサッカーゴール、相手チームはゴール前で守る、危険なことをしたら相手ボール</p> <p>全員にパスをしてからシュートをするなど</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろなチームと対戦することを知らせる</li> </ul> <p>【評】友達と仲よくゲームをする活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゲームの結果から、各チームに助言する。</li> </ul> <p>【評】工夫したルールでゲームをする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・試合方法は、学級の実態に応じて決める。</li> </ul> <p>【評】シュートゲーム大会を通して、「知識・技能」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チームでの話し合いや自己評価などをさせる</li> </ul>

## 【備 考】

シュートゲームとは、手でボールを投げたり捕ったりして、相手ゴールにシュートし得点を競い合うボールゲームである。ボールを転がしたり投げたりする的当てゲームの発展としてのゲームであり、中学年のゴール型ゲームにつながっていく。本単元では、児童にルールを工夫させ、学び方の内容を深めていき、友達とのかかわりを大切にしながら運動の楽しさを味わえるようにする。

＜運動遊びが苦手な児童への配慮＞

- ・柔らかいボールを用いたり、空気を少し抜いた速さののでにくいボールを用いたりする。
- ・柔らかいボールを用い、1対1でゴールを守る練習をする。